

当社グループが保有するホテル資産の譲渡に関するお知らせ

オリオンビール株式会社（本社：沖縄県豊見城市、代表取締役社長 兼 執行役員社長 CEO 村野一、以下、オリオンビール）は、この度、「オリオンホテル那覇」を株式会社ケン・コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：中川堅悟、以下、ケン・コーポレーション）に譲渡することを決定しましたので、下記の通りお知らせします。

オリオングループは、沖縄県民や観光客に魅力ある商品・体験価値を提供し、沖縄と共に持続的に成長する循環成長型のビジネスモデルを確固たるものとするべく、観光・ホテル事業における資産ポートフォリオの見直しを進めてまいりました。

観光・ホテル事業においては、「オリオンホテル那覇」と「オリオンホテルモトブ リゾート & スパ」（沖縄県国頭郡本部町）の2つのホテルを運営してまいりましたが、今後は沖縄県北部のリゾート地区に観光・ホテル事業における経営資源を集中することとしました。

なお、本件譲渡後も「オリオンホテル那覇」はホテルとしての営業を継続し、2025 年 9 月 30 日までは、リースバックを受けオリオングループがホテル運営を継続し、2025 年 10 月 1 日からのケン・コーポレーショングループによる運営に向けた円滑な移行準備を進め、2025 年 10 月 1 日以降、従業員の雇用も確保される予定です。

譲渡先のケン・コーポレーションは、高級不動産事業のパイオニアとして、仲介事業から管理・企画事業まで不動産に関するあらゆるサービスを展開するほか、ケン・コーポレーショングループにおいてはホテル、エネルギー、エンターテインメントなど多様な事業を手掛けております。ケン・コーポレーショングループは国内 26 施設、海外 9 施設のホテルを所有しており、沖縄県においても「ハイアット リージェンシー 那覇 沖縄」、「リーガロイヤルグラン沖縄」、「琉球ホテル&リゾート 名城ビーチ」、「オクマプライベートビーチ & リゾート」を所有・運営するなど、県内でのホテル運営に豊富な経験と実績を有しております。

今後は、本件譲渡により得る資金を、北部ホテル、オリオンビール名護工場設備の拡充に使用し、更なる増収増益を実現してまいります。沖縄県北部には、当社グループも出資・支援するテーマパーク「ジャングリア沖縄」が7月25日に開業する予定であり、経営資源を当該地域に振り向けることで沖縄県経済の振興により貢献し、「沖縄から、人を、場を、世界を、笑顔に。」のミッションの実現を目指してまいります。

【オリオンホテル那覇の譲渡について】

（1）譲渡資産の内容

名称	オリオンホテル那覇
所在地	沖縄県那覇市安里一丁目 468 番地 54
敷地面積	3,467.42 m ²
建物延床面積	18,613.36 m ²

※譲渡価額については、契約上の守秘義務により、開示を控えさせていただきます。

(2) 譲渡の相手先の概要

名称	株式会社ケン・コーポレーション
所在地	東京都港区西麻布 1-2-7
代表者	代表取締役社長：中川堅悟
事業内容	1. 日本人向・外国人向住居、オフィスの賃貸仲介 2. 都内近郊の高級不動産の売買仲介 3. 企画・管理など不動産に関する総合的コンサルティング業務 4. 信託受益権の販売又はその代理若しくは媒介
資本金	513,760,000 円
設立	1972 年 12 月

本件に関するお問い合わせ先：

【オリオンビール株式会社】

コーポレートバリュー・クリエーション本部

コーポレートバリュー・クリエーション部 齋藤

E-mail: corporate_pr@orionbeer.co.jp